

半年ぶりに再開を強行したが半日で停止ーガラス固化試験 やはり止めるしかない！ 六ヶ所再処理



7月4日 東奥日報

六ヶ所再処理工場では、昨年12月27日から中断していたガラス固化試験を、7月2日に半年ぶりに再開しました。正午に試験を再開、その9時間後にいよいよ溶融炉で溶けたガラス材を下の容器に流下させようとしたところ、400キログラム流下するはずが、何と数百グラムだけで止ってしまっただけです。その後あれこれ努力したものの一滴たりとも流下せず、開始から半日で試験を中断せざるを得なくなりました。原因はまったく不明で、これから原因と対策を探り、政府に報告するという事です。

この間、日本原燃の報告書をめぐって政府の核燃料サイクル安全小委員会や再処理ワーキンググループが何度も開かれてきました。そのつど私たちは原子力安全・保安院に要望書をだし、多くの人たちが政府の委員あてに丁寧な手紙をだして、

試験を再開しないよう訴えてきました。しかし何がなんでもスケジュール優先、多くの反対の声を押し切って日本原燃は無理やり試験を再開しましたが、見事に失敗してしまっただけです。

このガラス固化技術には本質的な欠陥があり、小手先の操作で解決できるはずがないのです。今回の停止の原因を事実即して確認し、救いようのない技術的欠陥を再確認しましょう。試験を再開しないよう求める根拠を、議論を通じて深めていきましょう。運転再開をどのようにして実際に阻止していくか、さまざまな角度から議論し、方向を見出していきましょう。

日時：7月26日（土） 午後6時30分～9時
場所：エル・おおさか南館101号室（南館10階）
京阪、地下鉄谷町線「天満橋駅」より西へ300m
参加費：一般500円／大学生以下200円
（事前の予約はいりません）



主催：グリーン・アクション

京都市左京区田中関田町22-75-103 TEL 075-701-7223 FAX 075-702-1952
美浜・大飯・高浜原発に反対する大阪の会
大阪市北区西天満4-3-3 星光ビル3階 TEL 06-6367-6580 FAX 06-6367-6581

(2008年7月10日)